



# 伊達市立桃陵中学校

## 令和6年度 伊達市教育委員会学校教育指導の重点

「生きる力」を育む学校教育の充実  
 ～知・徳・体がバランスよく成長する子どもの育成～  
**心豊かに 未来を拓く 活力あふれる 人づくり**  
 「確かな学力」の向上 : 授業の質の向上  
 「豊かな心」の育成 : 生命尊重と思いやりの心の育成  
 「健やかな体」の育成 : 体力・運動能力の向上と健康教育の推進

## 令和6年度 県北教育事務所学校教育指導の重点

幸せを紡ぐ県北の教育  
 「確かな学力」 「豊かな心」 「健やかな体」  
 「温かな学習集団」 「みんなで作る特別支援教育」  
 「家庭や地域社会、関係機関との連携」

## 令和6年度 福島県教育委員会学校教育指導の重点

福島県で育成したい人間像  
 急激な社会変化の中で、自分の人生を切り拓くたくましさを持ち、多様な個性を生かし、対話と協働を通して、社会や地域を創造することができる人  
 「福島ならではの」教育の推進  
 ・「福島らしさ」をいかした多様性を力に変える教育  
 ・福島で学び、福島に誇りを持つことができる「福島を生きる」教育

## 全教職員共通実践事項

### ○桃陵中 3本の柱

- ・ 真剣な読書
- ・ 真剣なあいさつ
- ・ 真剣な清掃

### ○「とうりょう」に基づいた指導

## 令和6年度 学校経営・運営ビジョン

### 教育目標

- 独歩の力** 困難を自ら解決していく人間の育成を目指す
- 信愛の心** お互いを認め合う人間の育成を目指す
- 協働の手** 助け合い補い合って活動する人間の育成を目指す

### 重点目標

**考え、自他の最善を判断し、  
行動する生徒の育成**

### 身に付けさせたい資質・能力

	A: 考え	B: 自他の最善を判断	C: 行動する
1. 知識及び技能	A-1 新たな知識・技能を既存のものと結び付け理解する。	B-1 他者との話し合い等から正しく自分を知る。	C-1 自ら進んで学ぼうとする。
2. 思考力判断力表現力	A-2 話を聞いて正確に理解する。	B-2 自分と他者のよりよい生き方を追求する。	C-2 自分の考えを表現する。
3. 学びに向かう人間性等	A-3 学習や日常の中で学びに向かう姿勢をもつ。	B-3 自他の立場を踏まえる。	C-3 家庭や地域における学びや活動につなげる。

### 生徒の実態や願い(前年度アンケート等から)

【実態】良い点: ○、課題: ▲  
 ○命の大切さや社会のルールについて学ぶ。○進路についての情報をよく知る。○先生は意見をよく聞いてくれる。○行事は、みんなが楽しく参加できる。▲分からないところをそのままにする。▲読書習慣があまりない。▲生徒会活動への積極性に欠ける。  
 【願い】  
 ☆「できた・分かった」を実感する授業や部活動 ☆互いを認め合い、安心して自分の気持ちや意見を言える環境 ☆自分の居場所があり、安心できる学校生活 ☆学力の向上と希望進路の実現

### 地域・保護者の願い(学校評価等から)

○確かな学力を育成する学習指導の充実 ○将来の生き方や進路についての学習の充実 ○生活や学習がしやすい環境の整備 ○自己マネジメント力の育成 ○体験学習の工夫・充実 ○心の教育の一層の充実 ○生徒主体の教育活動の推進

### 目指す教師の姿～率先垂範(先頭に立って物事をを行い模範を示す)

- (1) 使命感に燃える教師 ⇨ 目標の実現に向けて
- (2) 授業で勝負する教師 ⇨ 授業力向上のための自己研鑽
- (3) 生徒に寄り添う教師 ⇨ 生徒・保護者からの厚い信頼
- (4) チームで取り組む教師 ⇨ 一枚岩で安定感のある学校運営、業務の効率化と多忙化解消・孤立化防止
- (5) 高い倫理観を持つ教師 ⇨ 不祥事の根絶

### 生徒にとって魅力ある学校づくり

#### ○ルールメイキングを推進する学校

- ・ 合理的な根拠をもった校則への見直し
- ・ ジェンダーフリー、多様性への対応
- ・ 様々な他者との折り合い

#### ○楽しいと思える学校

- ・ 特別活動の充実と活性化

#### ○居場所がある学校

- ・ 自他の認め合い

#### ○自分を高めることができる学校

- ・ 体験活動の充実

全 教 育 活 動 を 通 し た 自 己 肯 定 感 の 向 上

「あいさつ」 ・ 「返事」 ・ 「くっそろえ」